

茨城大学学生地域活動発表会2018 (はばたく! 茨大生)



Part1 | 学生によるプレゼンテーション Part2 | ポスター発表、交流会

2018.12.19 W E D $13:30 \rightarrow 16:30$

主催:茨城大学

後援:茨城県・水戸市・日立市・阿見町・高萩市・常陸太田市・

常陸大宮市・東海村・大洗町・茨城町・鹿嶋市・茨城産業会議

例

《プログラム》 司会:

13:30 開会挨拶 茨城大学長 三村 信男

第1部 プレゼンテーション〔各8分〕

- ②ぴたっとひたちなか
- target="_blank"
- ③いばらきキャンドルナイ
- ④のらボーイ&のらガール
- ⑤住谷研究室CG自主ゼミ
- ⑥人文地理学Iゼミナール(/
- ⑦こうがく祭実行委員会
- ⑧メジャー基礎ゼミ(渋谷ゼミ)

15:30~ 講評、第2部の説明、第1部閉会挨拶

第2部

15:40~ ポスター展示/交流会

16:30 閉会

- *「水色のカード」には、発表団体宛のコメント (ご助言、激励など)をお寄せください。 枚数が足りない場合は、腕章をつけたスタッフま でお申し付けください。
- *「アンケート」へのご協力もお願いいたします。

学生地域活動発表会2018〈はばたく!茨大生〉 団体一覧

	J	,		活動概要の冊子掲	諸載 活動内容の紹介	クル等
No.	プレゼン	ポスター	配布資料	団体名	活動内容	主な活動地域
1	0	0	0	 茨大生×東北プロジェクト【第2弾】 茨大東北ボランティア*Fleur* 	「茨大生の防災意識を高いる・復興の手助けをする」を目的として、現地でのボランティア、防災意識向上を図るワークショップなど、自分たちに出来る活動をしています。今年度の主な活動として①茨大生対象のボランティアバスの運営②茨大内での講演会、展示会、ワークショップの開催を予定しています。	水戸市、宮城県石巻市、福島県南相馬市
2	0	0	0	○ ほしいもバトルinおもてまち商店街 ◆ ぴたっとひたちなか	おもてまち商店街にて3か月毎に開催されるTAMARIBA横丁で、干し芋のレシピコンテストを開催します。干し芋のレシピを事前に募集し、TAMARIBA横丁ではB-1グランプリ形式で干し芋レシピを再現したメニューを販売して、優勝者を決めます。	ひたちなか市
3	0	0	0	○ 減量住宅in水戸 ◆ いばらきキャンドルナイト	学生の力による空き家問題の解決に取り組んでいます!「減量住宅」を立ち上げた飯名悠生氏を始め、デザイナー、建築家など、プロの協力・技術指導を受け、3ヵ年計画で茨大生が住みながら空き家を直します。立地や間取りに合わせ、地域を盛り上げる最適な活用方法を実現させるべく、今後とも頑張ります!	水戸市
4	0	0	0	○ 食農教育プロジェクト◆ のらボーイ&のらガール	私たちは、食農教育と題しまして地域に根差したイベントを年に三回行っています。 具体的には、夏に茨城特産の常陸秋そばを播種、秋に収穫、冬にそばうちを行います。各イベントには、地域の小学生、そのご家族を募集し一年を通して食農を体験してもらいます。 今年は約10のご家族に参加していただけました。	阿見町
5	0	0	0	* 住谷研究室CG自主ゼミ ◆ 日立市県北芸術祭フォローアップ事	3Dコンピュータグラフィックス制作の学習、およびコンテンツの制作。制作作品の学生CGコンテストへの応募、地域連携活動への協力。	日立市、水戸市
6	0	0	0	* 人文地理学 ゼミナール(小原ゼミ)	道の駅かわプラザ(常陸大宮市)において小原ゼミは、アリーナ型社会論を援用しつつ空間の 商品化を行ない地域活性化に繋げています。主な活動としては、毎年秋のはじめ頃、地域資 源である竹を利用した「竹あかり」を企画運営しています。	
7	0	0	0	▶ こうがく祭実行委員会	茨城大学日立キャンパスにて年に一度の学園祭を企画をしている。 現在学部1年生から院1年生を主に53名でパンフレット作成、HP作成、協賛活動、企画思案 など1年を通して活動。昨年から学生主体に移行し、日立の特徴を生かした地域密着型のこ うがく祭を目標にしている。	日立市
8	0	0	0	* メジャー基礎ゼミ(渋谷ゼミ)	現在、人文社会科学部の現代社会学科のカリキュラムでは、メジャー基礎ゼミナールとして、大洗を題材としたまちづくりについて取り組んでいます。私たちの班では、防災をテーマに取り上げており、今回は「大洗町ハザードマップ」についての提言を目的として活動をしています。	水戸市

学生地域活動発表会2018〈はばたく!茨大生〉 団体一覧 *:セ縲ト・センミサ →: ผ別動・サークル導

		-			
	r-	_	_		•
	/	•		P	
_		⊢	•		
/		7	1		
′	I /	•	,		
	ľ	- 3	,		
		_		•	
ь	_				

No.	プレゼン	ポスター	配布資料	団体名	活動内容	主な活動地域
9		0	0	○ 『みとっ歩 - ゼロから始める水戸生活 - vol.2』 制作プロジェクト	「大学生」という立場から、水戸に初めて「来た」人・初めて「住む」人へ、 水戸市の魅力を発信するフリーペーパーの作成。	水戸市
10		0		○FES(Food Education Supporter)~食育 応援 隊~	私たちFESは、茨城かすみ農協と連携し、阿見町の小学校を中心に食育活動を行っています。各小学校では、子どもたちや先生方と一緒にサツマイモやヤーコンなどを育てます。私 たちの主な役割は、種まきや収穫、除草作業などの助っ人です。作業の説明や、簡単な授業を行うこともあります。	
11		0	0		地域社会・地球社会の持続可能な開発を実現することを目標とする活動。学生自身がSDGs (持続可能な開発目標)を地域交流・国際交流・学生交流等を通して、持続可能な開発の担い手となる。そして、地域社会にSDGsを展開:高校生、大学生、地域住民等へのESD(持続可能な開発のための教育)を実践する。	茨城県
12		0	0	○ まなびの輪	私たち「まなびの輪」は、活動を始めて今年で5年!地域の方々とともに大洗町の多文化 共生を目指して楽しく活動しています。主な活動は、在住外国人のための地域日本 語教室の 運営、外国ルーツの児童生徒のために小学校・中学校が行っている「 取り出し授業」の支援、国際交流イベントの企画・開催です。	
13		0	0	○ 岡倉天心・五浦発信プロジェクト	本プロジェクトでは、茨城大学にゆかりのある文人・岡倉天心の思想や、彼が晩年過ごした 北茨城市の五浦の魅力を発信するために、ワークショップを行っております。	北茨城市
14		0	0	○ 県北にトランポリンを普及しようプロジェクト	私達はトランポリン競技を知ってもらうことを目標とし、各種イベントに参加してきました。老若男女・障がいを持った方など、幅広い世代にトランポリンを楽しんでもらうことができました。茨城国体に向け、県南地域は盛り上がっています。その盛り上がりを県北にも!と思いこの活動を進めてきました。	
15		0	0	○ 県北空き家再生プロジェクト	日立市の空き家を「シェアハウス」 + 「地域交流施設」へリノベーションし,空 き家問題に ついて地域の人と考えていく拠点を作ります!	日立市
16		0	0	○ 大洗応援隊!~巡って遊んで好きになる~	大洗町の髭釜商店街で、住民や観光客、学生の交流の場になることを目的とした「ほげほ げカフェ」の運営を月2回程度行っている。カフェでは、昔話の会、音楽イベント等の企画をし、開催している。また、大洗町商店街のマップ作成や、SNSでの情報発信も行っている。	大洗町

学生地域活動発表会2018〈はばたく!茨大生〉 団体一覧 *: 授業、セミ等 ★: 部活動、サークル等



No.	プレゼン	ポスター	配布資料	団体名	活動内容	主な活動地域
17		0	0	○ 飛びこめ!地域!プロジェクト~かすみがうら市と常陸大宮市編~	地域の人々と活動をし、かすみがうら市では「子ども未来フェスティバル」の企画立案やイベント企画・運営を体験しつつ、子どもたちが将来の夢を描く場づくりを行っています。また、常陸大宮市では「西塩子の回り舞台」を主とした地域活動をサポートし、地域の活性を目指した活動をしています。	かすみがうら市、常陸大宮市
18		0	0	○ 学生と企業を「地域」でつなげるプロジェクト	「地域」と関わる仕事に興味を持つ学生と「地域」に興味を持つ学生を求める企業のマッチングを目的とし、大学1~3年生を対象とした企業との交流会イベントを来年6月に学内で開催する。学生の「地域」への興味を深め、企業とつなぐことで、将来的に茨城県内の地域 活性化に貢献することを目指す。	水市市
19		0	0	○ お正月を楽しもう! ◆ High! School☆彡	現在、廃校となった那珂湊第二高等学校を利用して、そこで様々なイベントを実施すること で 地域の人々と交流を図っています。	ひたちなか市
20		0	0	○ わら納豆の魅力を広げよう! ~わら納豆の消費拡大を目指して~	水戸市のわら納豆の魅力を伝える活動をしています。今後は動画作成と水戸市の梅まつりへの参画を予定しています。	水戸市
21		0	0	* 村上信夫ゼミ	今年9月、水戸市全面協力のもと立教大学と合同で合宿を行った。テーマは「激動の時代を生きた幕末志士の "道"をたどる」。明治150周年の節目に改めて当時の水戸志士の"アツさ"を学び、ポスターに表した。この活動は水戸明治維新150年記念事業として扱われ、ポスターは市内各地に展示されている。	水戸市
22		0	0	* 地方政治論ゼミナール	私達地方政治論ゼミナールは、学内の勉強にとどまらず、大学での学びを活かして各自治体 との連携事業や地方創生に関する事業を行っています。具体的なものとしては、大学生観光 まちづくりコンテストへの出場、自治体のPR動画の作成等を行っています。	石岡市、小美玉市、常総市、大子町 ほか
23		0	0	* 人文学部地域課題の総合的探求プログラム	人文学部のプログラム。さまざまな専門を持った学生がともに地域について学び、グループ に分かれてそれぞれのテーマについて研究を行い、自治体等に向けて提案・提言を行う。平 成29年度からは「人文社会科学部地域志向教育プログラム」として実施。	
24		0	0	* 人文社会科学部 プロジェクト演習 ◆ さとみ・あい	人文社会科学部専門科目である「プロジェクト演習(旧プロジェクト実習)」において活動しているグループ。茨城県常陸太田市里美地区が主なフィールドで「若者・よそ者で里美の 地域おこし活動」をテーマとする。	

学生地域活動発表会2018〈はばたく!茨大生〉 団体一覧 ○:茨城大学社会連携センター支援事業 学生地域参画ブロジェクト

◆:部活動、サークル等

	/	1
4	口	Ш
	ノ	ני

No.	プレゼン	ポスター	配布資料	団体名	活動内容	主な活動地域
25		0	0	* 労働経済論ゼミナール ◆ 学びと交流の秘密基地	①学習支援と居場所づくり:毎年夏・冬に双葉台の小中学生対象に無料の学習支援 ②進学支援:参考書等の設置により進学の意識向上を図る ③子どもの貧困問題への理解を深める ④ネットワークづくり:ボランティアの参加者を募るための説明会	水戸市(双葉台)
26		0	0	◆ 茨城大学鋳造クラブ	生産言論、その中でも生産と人間に着目した活動をしており、工学について楽しく学んでもらう場として、ものづくりの面白さを体験出来る教室を開催しています。 本取組みは、ものづくりの体験を通して機械工学的な面から興味を持ってもらい、進んで学習する能力を身につけ高めることを目的としています。	日立市、常陸太田市、境町
27		0	0	◆ 日本一つながる学食プロジェクト	日本一つながる学食プロジェクトは、学生と株式会社坂東太郎さんがチームを組み茨城大学内に在る茨苑食堂を盛り上げていくことで、人と人とが「つながる」取り組みを行なっています。主に茨城県産の食材を使った期間限定メニューの開発や、イベントの企画などを行っています。	茨城県
28			0	◆ 茨城大学よさこいサークル海砂輝-みさき-	私たちはよさこいを通して地域を盛り上げたいという思いで活動しているサークルです。今年度は常陸国YOSAKOI祭りを始め、あゆみ祭り、黄門祭り、三夜さん末広まつりなど地域のお祭りに参加しました。また、老人ホームでの演舞や、水戸市のボーイスカウトの子供たちに演舞の指導も行いました。	水戸市
29			0	haveli University Pasing	libaraki University Racingでは毎年9月に行われる,自動車技術会(JSAE)が主催する全日本学生フォーミュラ大会に向け、日立キャンパスを拠点にフォーミュラカー1台を学生が設計・製作しております。弊部は2004年にチーム発足して以来、多くのスポンサー様に支えて頂き、今年で活動15年目を迎えます。	
30				* 人文社会科学部 歴史・文化遺産コース	常陸太田市・常陸大宮市・笠間市等での「集中曝涼」への協力。「茨城史料ネット」の活動など	常陸太田市、常陸大宮市、笠間市、水戸 市 ほか
31				* 人文社会科学部 土屋ゼミ 君とチャレンジ	障害者雇用促進の環境づくりを目指し、平成24年度より障害者雇用の実態発信や障害者への理解の場の提供を目的とした活動を行なっている。27年度からは「ATTAKA障碍者自立支援プロジェクト」主催の「みとちゃん朝市」に準備段階から参加し、現在もスタッフとして参加している。	水戸市
32				* 人文社会科学部 原口ゼミ	福島第一原子力発電所事故の影響を受け茨城県内に避難されている子供・親御さんを対象に、子供たちには大学生と遊ぶ場、親御さんにはリラックスできる場・交流する場を提供することを目的として毎年キャンプを開催	水戸市、大洗町 ほか

*:授業、ゼミ等

◆:部活動、サークル等



No.	プレゼン	ポスター	配布資料	団体名	活動内容	主な活動地域
33				* 人文社会科学部 佐川ゼミ	行政学ゼミナール(佐川ゼミ)の「防災グループ」。大洗町における自主防災組織の組織 化・活性化策の研究	大洗町
34				◆ 茨城大学 航空技術研究会	ドローンを用いた空撮による観光PRや防災事業の提言・実施	石岡市、水戸市 ほか
35				♦ C's	水戸商工会議所と協働し、水戸市商店街活性化などに取り組む	水戸市
36				◆ Cherry's	地域イベントに招聘され、チアのパフォーマンスなど	
37				◆ English Camp	英語を用いた活動に取り組んでいる	
38				♦ iBIRD	プロバスケットボールチームの茨城ロボッツと連携し、スポーツによる地域活性化を目指して活動している	
39				◆ IVO 学生ボランティア団体	さまざまなボランティア活動に取り組んでいる	
40				◆ PBL研究会	人文社会科学部のプロジェクト演習の1チーム。地域の活性化などをテーマに研究や活動 を 行っている	水戸市、常陸太田市 ほか

学生地域活動発表会2018〈はばたく! 茨大生〉 団体一覧

- ○: 茨城大学社会連携センター支援事業 学生地域参画プロジェクト
- *:授業、ゼミ等
- ◆:部活動、サークル等

/ -1	
/ y 1]	
/	

No.	プレゼン	ポスター	配布資料	団体名	活動内容	主な活動地域
41				◆ SLSC	ライフセービング、ボランティアとしての活動	大洗町 ほか
42				◆ アナウンスステーション	水戸ホーリーホックの試合運営ボランティアとして、ホーム試合の日、ケーズデンキスタジ アムで活動。ほかに高校サッカーの場内アナウンス、地域イベントの司会など	水戸市 ほか
43				◆ 学生赤十字奉仕団	日赤ボランティア、老人ホーム訪問、ほか	
44				◆ 教育実践サークル 千の星	授業の研究などを行っているほか、茨城町小鶴商店街コミュニティスペースでの子どもたち の学習支援への協力、ラグビー部「タグラグビー教室」への協力、など	茨城町 ほか
45				◆ 子どもふれあい隊	大子町での小学生対象のキャンプや、水戸市近隣の小学生を対象にしたイベント、常陸大 宮市教育委員会「小学生のお宝発見事業」への協力など	大子町、水戸市、常陸大宮市 ほか
46				◆ 児童文化研究会	小学生との外遊び、遠足、人形劇講演等のほか、自治体等でのイベントへの協力、など	
47				◆ 地質情報活用プロジェクト	「茨城県北ジオパーク」の事業を支える学生チームとして活動	
48				◆ 農プロ	県内の耕作放棄地を利用した農作物の栽培やイベント企画	水戸市

		
1	\longleftrightarrow	'
/	レスカ	
	′	

No.	プレゼ ン	ポスタ ー	配布資 料	団体名	活動内容	主な活動地域
49				◆ はが路100K徒歩の旅	「はが路100Km徒歩の旅」の企画・実施など	
50				◆ 放送研究会	NHK水戸放送局、地域イベント等への出演やアシスタント等	
51				◆ 星見同好会	市民向けの天体観測の実施、県立図書館プラネタリウム上映、など	
52				◆ マルチイベント企画団体 Familia	Familiaは様々なイベントの企画・運営を行っている団体です。「人生の財産となる時間を 共有する」を団体理念とし、活動を通して自己の成長を図っています。 これまでに、水戸フェスでは来場者参加型のクイズ大会、茨苑祭では 謎解きウォークラリーなど幅広いイベントを企画・運営しました。	水戸市
53				◆ 落語研究会	県立図書館での落語会開催、自治体等の依頼でボランティアでの落語 の公演	
54				◆ 楽農人	阿見町と協働し、地域の耕作放棄地の活用や、食育活動に協力	阿見町
55				◆ ラグビー部	NPO法人子ども未来飛行、本学の教育系サークル「千の星」と連携し、月1回程度、地域の 小学生や保護者を対象に「親子で楽しむタグラグビー教室」を開催。	水戸市 ほか
56				◆ 茨城大学ローターアクトクラブ	留学生との交流会開催、特別支援学校訪問など	水戸市

例

以下、各プロジェクトの活動概要ページは、省略。

本日はご来場くださり、誠にありがとうございます。

本発表会は、授業、プロジェクト、ボランティア、サークルなど、さまざまな形で、地域で活動を行っている 全学の学生たちが集まる場として企画しています。

本学では、たくさんの学生グループ・個人が、地域での活動を行い、みなさまのお世話になっております。

「茨城大学学生地域参画プロジェクト」は、学生たちが自主的に取り組む地域活動のプロジェクトを、大学が支援するもので、2018年度は20件が採択されました。予算や活動にあたっての助言など、必要に応じ年間を通じてサポートしています。みなさまには引き続き、学生たちへのご指導、ご助言、ご支援をいただけますよう、お願いいたします。

学生との協働についてなど、お問い合わせ、ご相談は、下記、社会連携センターへお寄せください。 学生たちへのご連絡なども、仲介させていただきます。

ダイドードリンコ株式会社様より、本日発表を行う学生にあたたかい飲料をご提供いただきました。



TEL: 029-228-8585 E-mail: chiikirenkei@ml.ibaraki.ac.jp